

公共施設等更新費用試算ソフト

操作マニュアル（2.1版）

目 次

1. 動作環境・制限事項	1
2. インストール方法	2
3. システム概要	3
3-1 管理種別、調査年度、推計条件について	3
3-2 データ管理の単位について	4
3-3 百分率の扱いについて	4
3-4 データ移行、バックアップについて	4
3-5 公共施設の大分類、中分類について	5
4. 画面展開	7
5. データ入力	8
6. グラフ表示	13
7. グラフ画像ファイル作成	18
8. データの取り扱い・設定	19
8-1 システムの基本設定・推計条件設定をする	20
8-2 Excel版からデータ移行する	24
8-3 他のパソコンで入力したデータを取込む	26
8-4 登録データをCSVファイルで出力する	28
8-5 地域総合整備財団提供用ファイルを作成する	29
8-6 バックアップと復元	31

1. 動作環境・制限事項

本ソフトは、1台のパソコン上で動作するスタンドアローン型です。
以下に示す環境・制限事項の範囲で使用できます。

(1) ハードウェア・OS

対応OS	Windows XP SP3 Professional Edition (32bit)
	Windows XP SP3 Home Edition (32bit)
	Windows Vista SP2 Business Edition (32bit)
	Windows Vista SP2 Ultimate Edition (32bit)
	Windows 7 SP1 Professional Edition (32bit)
	Windows 7 SP1 Ultimate Edition (32bit)
	※Microsoft のサポートが終了したOSは対象外となります。
CPU	Intel Celeron 2.0GHz と同等以上の性能を有すること。
メモリ	各OSが推奨するメモリ容量以上を有すること。
ディスプレイ	解像度 1024×768 以上の解像度のディスプレイ
その他	.NetFramework 4 が動作すること。 事前にインストールされていない場合は、本アプリケーションインストール時にインストールされますが、その際にインターネット接続環境が必要となります。
	帳票出力機能を利用する場合は、MicrosoftExcel2007 又は 2010が動作すること。 インストールされていない場合は、別途インストールが必要です。 帳票出力機能を利用しない場合は必要ありません。

(2) インストール方法

インストーラ (setup.exe) を使用してのインストール。
インストールの際には、管理者権限が必要となります。

管理者権限でのログインに当たっては団体内のシステム管理者に相談して下さい。

(3) アプリケーションインストール先フォルダ

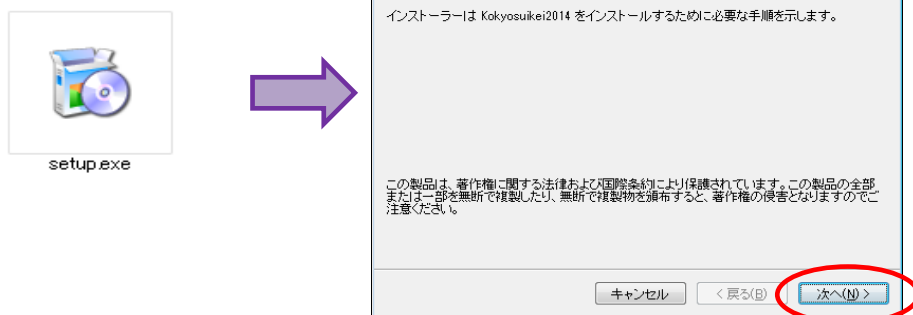
任意のフォルダ (デフォルトは、C:\Program Files\Kokyosuikei\Kokyosuikei2014\)

(4) 本ソフトに登録可能なデータ量

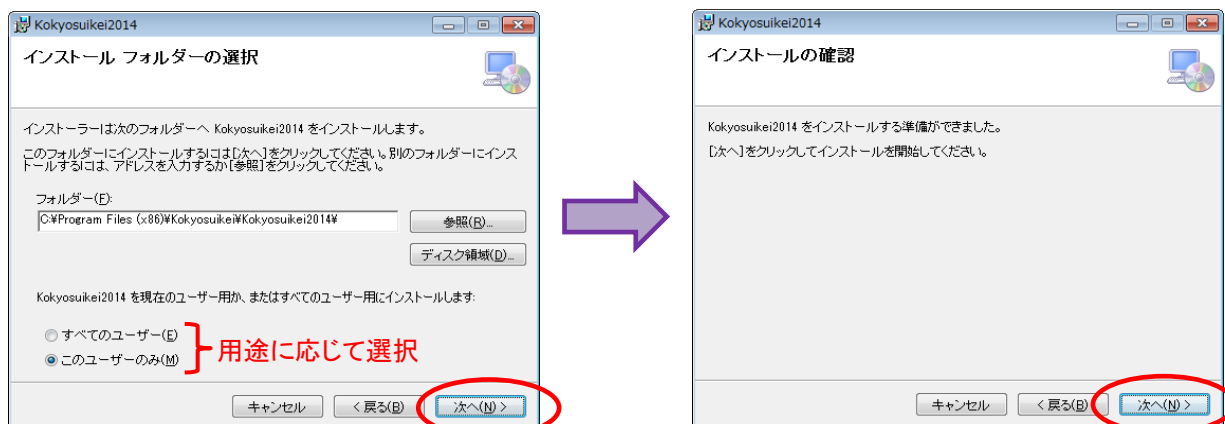
使用するパソコンのメモリ容量、ハードディスク空き容量、登録データの内容等により異なりますが、
管理種別10種類 × 調査年度10年間 程度以上のデータ登録が可能です。

2. インストール方法

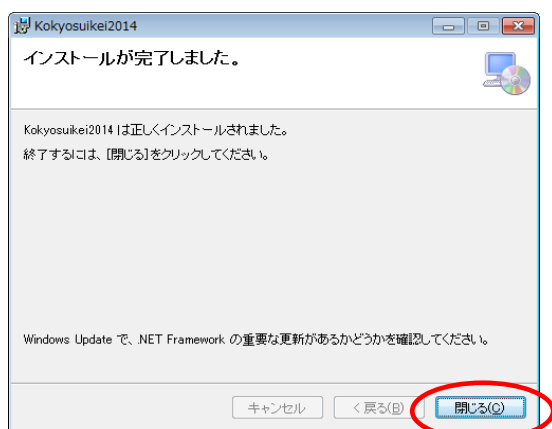
- ①setup.exe をダブルクリックします。
- ②セットアップウィザードが起動しますので、[次へ] をクリックします。



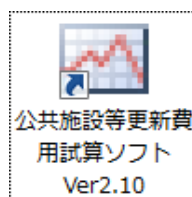
- ③インストールフォルダ等を指定して [次へ] をクリックします。
- ④インストールの確認画面を表示しますので、[次へ] をクリックします。



- ⑤ソフトのインストールが完了すると完了画面を表示しますので、[閉じる] をクリックします。
デスクトップに「公共施設等更新費用試算ソフトVer2.10」アイコンが生成されます。
※「公共施設等更新費用試算ソフトVer2.10」をダブルクリックすると、本ソフトが起動します。



[デスクトップに生成されるアイコン]



3. システム概要

3-1. 管理種別、調査年度、推計条件について

「公共施設等更新費用試算ソフト」では、推計の利用目的などに合わせて、管理種別、調査年度を切り替えて使用することができます。

(1) 管理種別とは

会計報告や議会説明など利用目的の違いにより推計施設などが異なる場合に、管理種別（最大20種別）を別にすることにより、利用目的別にデータの管理を行うことができます。

(2) 調査年度とは

調査年度を切り替えることにより、新年度のデータ入力・推計を行うことができます。
また、入力済みの過去年度に切替えることにより、過去の調査年度時点での推計表示ができます。

※未来分については、パソコンのシステム日付の翌年度までが選択可能となります。
※まだデータ入力を行っていない「管理種別」と「調査年度」の組み合わせを選択した場合、既入力のデータを複製するための「データの複製」画面を表示します。

データの複製

財政課／2015年度のデータ入力は、今回が初めてです。

これまでに入力している調査年度のデータを複製しますか？
(更新年数、大規模改修年数、更新単価は、複製されません。)

① 管理種別 財政課 調査年度 2014年度

の 入力データを複製する

② データを複製しない キャンセル ③

①複製元の「管理種別」「調査年度」を選択して、「入力データを複製する」をクリックすると入力データを複製します。

②「データを複製しない」をクリックすると、入力データの複製は行いません。

次のような場合に利用します。

- ・新規に入力する場合
- ・Excel版からデータ移行する場合（「8-2. Excel版からデータ移行する」参照）
- ・他のパソコンで入力したデータを取込む場合（「8-3. 他のパソコンで入力したデータを取込む」参照）

③「キャンセル」をクリックすると、切り替える前（データの複製画面を表示する前）の「管理種別」「調査年度」の組み合わせに戻ります。

(3) 推計条件とは

公共施設やインフラ整備の推計を行う際に、更新年数や更新単価の条件を変更して、将来予測のシミュレーションを行うことができます。

また、インフラ毎の整備の推計にあたっては、インフラレベル（入力精度、出力精度）を変更することによって、推計の精度を向上させることができます。

インフラ資産全体の推計グラフでは、各々インフラ毎に設定しているインフラレベルでの推計値の積み上げのグラフとなります。

3-2. データ管理の単位について

管理するデータは、データの種類により、管理種別や調査年度によって共有している場合があります。データ管理の単位を表 3-2-1 に示します。

表 3-2-1 データ管理の単位

データの種類		管理種別＋調査年度別に管理	調査年度別に管理	システム全体で共通
入力データ	財政			○
	公共施設	○		
	道路	○		
	橋りょう	○		
	上水道	○		
	下水道	○		
グラフ表示	軸目盛設定			○
	系列色（グラフ色）設定			○
	ラベル設定			○
基本設定	所管課		○	
	所管課以外			○
推計条件設定	更新年数、更新単価		○	

3-3. 百分率の扱いについて

円グラフにおいて、各要素の百分率（％）の値は、四捨五入によって最小表示桁数に丸めています。四捨五入の結果 0％になる場合もありますが、真の 0％と区別するために表示可能な最小値として表示します。（例：小数点以下 1 桁まで表示する場合は、0.1％）

また、各要素の合計が 100％とならない場合には、合計値が 100％となるように、最大要素の値を調整して表示します。

3-4. データ移行、バックアップについて

データ移行やバックアップについて、次の機能をサポートしています。

詳細は、「8. データの取り扱い・設定の操作方法」で説明します。

- (1) Excel 版「公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表」からのデータ移行
- (2) 他のパソコンで入力したデータの取込み
- (3) バックアップ・復元

3-5. 公共施設の大分類、中分類について

公共施設の入力情報として、大分類、中分類が必要となります。
大分類、中分類と会計名の対応関係および該当する施設名称例を表3-5-1に示します。

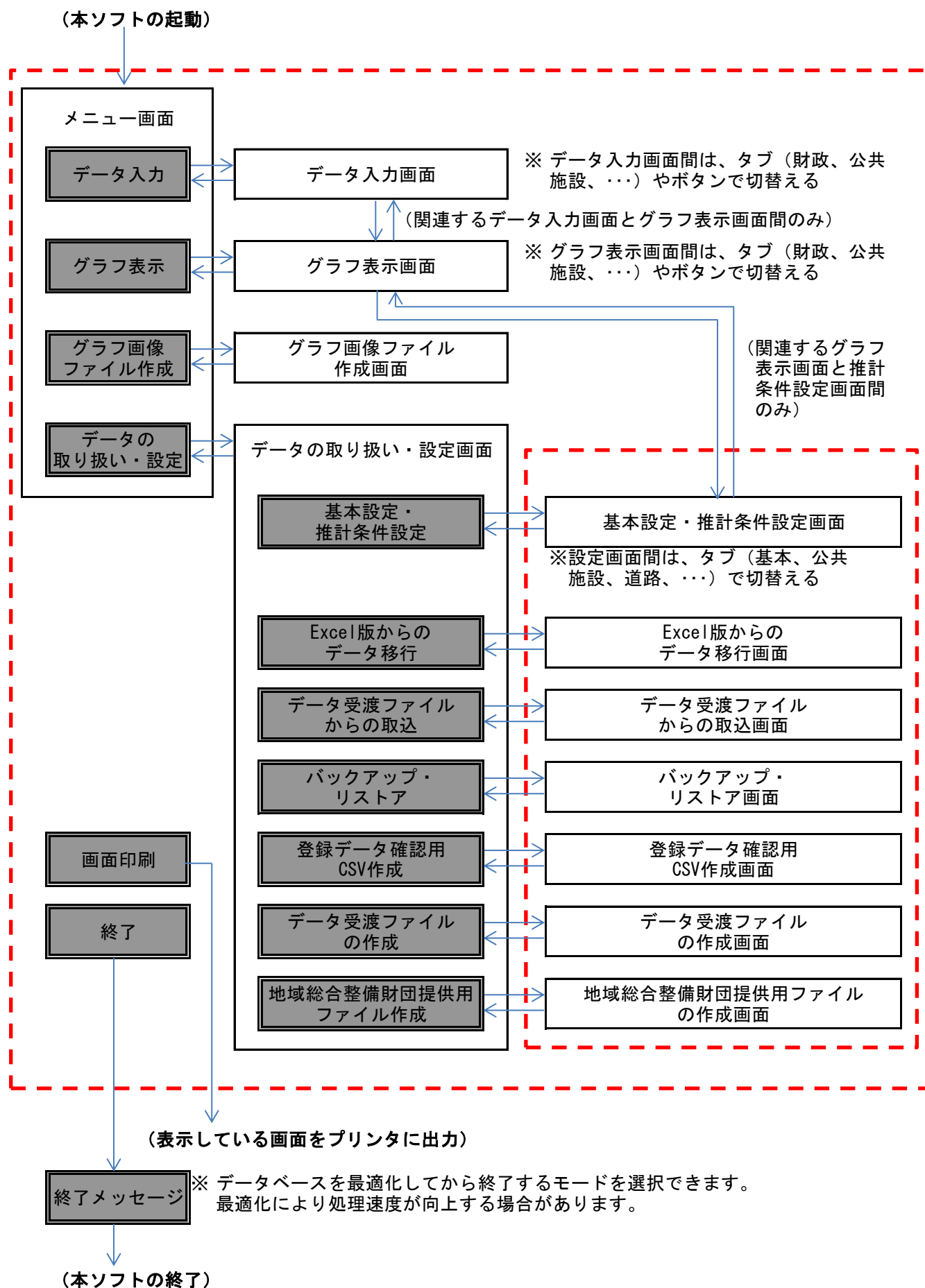
表3-5-1 大分類、中分類と会計名の対応関係および該当する施設名称例

会計名	大分類	中分類	施設名称例
普通会計	市民文化系施設	集会施設	● 市民ホール
			● コミュニティセンター
			● 公民館
			● 市民の家
			● 青年の家
		文化施設	● 市民会館
			● 市民文化センター
	社会教育系施設	図書館	● 中央図書館
			● 地域図書館・図書館分室
		博物館等	● 博物館、郷土資料館
			● 美術館
			● プラネタリウム
			● 社会教育センター
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	● 市民体育館
			● 市民プール
			● 武道館
			● サッカー場
			● テニスコート
			● 野球場
		レクリエーション施設・観光施設	● キャンプ場
			● 少年自然の家
			● 観光センター
		保養施設	● 保養施設
	産業系施設	産業系施設	● 労働会館・勤労会館
			● 産業文化センター
			● 産業振興センター
	学校教育系施設	学校	● 小学校
			● 中学校
			● 特別支援学校
			● 高等学校
		その他教育施設	● 総合教育センター
			● 給食センター
	子育て支援施設	幼保・こども園	● 幼稚園
			● 保育所
			● こども園
		幼児・児童施設	● 児童館・児童センター、こどもの家
			● 地域子どもの家
			● 子育て支援センター
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	● 放課後児童クラブ、児童会
			● 老人福祉センター
			● デイサービスセンター
			● 生きがい活動センター
			● 地域包括支援センター
		障害福祉施設	● 老人憩いの家
			● 障害者総合支援センター
		児童福祉施設	● デイサービスセンター
			● 児童養護施設
		保健施設	● 母子生活支援施設
			● 保健会館
		その他社会保険施設	● 保健所
			● 福祉会館
			● 診療所
	医療施設	医療施設	● 診療所

	行政系施設	庁舎等	● 市庁舎
			● 支所
			● 市政センター・市民の窓口
		消防施設	● 消防署
			● 分署・分遣所・出張所
	公営住宅	公営住宅	● 環境センター
			● 清掃事務所
			● 備蓄倉庫
			● 防災センター
	公園	公園	● 公営住宅
			● 管理棟
			● 倉庫、便所
	供給処理施設	供給処理施設	● ごみ処理場・クリーンセンター
			● 浄化センター
			● 地域冷暖房施設
	その他	その他	● 駐車場、駐輪場
			● 斎場、墓苑
			● 公衆便所
			● 卸売市場、共同販売所
			● 職員住宅、寮
上水道会計	上水道施設	上水道施設	● その他
			● 浄水処理場
下水道会計	下水道施設	下水道施設	● 配水場
			● 下水処理施設
病院会計	医療施設	医療施設	● 市民病院

4. 画面展開

本ソフトの主な画面展開を示します。



5. データ入力

(1) メニュー画面で、「データ入力」をクリックします。



(2) データ入力画面が表示されます。



①更新

入力した新しいデータ内容を既存のデータに上書きします。
「更新」することで新しい情報をグラフに反映することができます。

②取消

編集データを取消し、最後に「更新」を行ったデータに戻すことができます。
「取消」を行ったデータを復元することはできません。

③グラフを表示

入力データに関連するグラフ表示に切り替わります。
※対応するグラフ画面が存在しない入力画面には、「グラフを表示」ボタンがありません。

④タブ切替

画面上部の「タブ」項目をクリックすることで、
他のカテゴリのデータ入力画面へと切り替わります。

⑤ボタン切替

画面上部の「ボタン」項目をクリックすることで、
他の項目のデータ入力画面へと切り替わります。

[入力画面一覧]

タブ名称	ボタン名称	入力画面
財政	歳入決算額の推移	歳入決算額の推移(普通会計決算)
	歳出決算額の推移	歳出決算額の推移(普通会計決算)
	投資的経費の内訳	投資的経費の内訳(普通会計決算)
	出典根拠メモ	出典根拠メモ
公共施設	公共施設一覧	公共施設一覧 ※グラフ対象外欄に“1”を入力した行は、 グラフ出力の対処外となります。 ※グラフ対象外欄に“2”を入力した行は、 「将来の更新費用の推計グラフ」で建替え までの大規模改修費用のみ除外します。
	公共施設に係る投資的経費の内訳(普通会計)	公共施設に係る投資的経費の内訳(普通会計)
	病院施設に係る投資的経費の内訳(病院会計)	病院施設に係る投資的経費の内訳(病院会計)
	出典根拠メモ	出典根拠メモ
道路	総量	総量(実延長と道路面積)
	分類別	分類別(実延長と道路面積)
	投資的経費の内訳	投資的経費の内訳
	道路改良率	道路改良率
橋りょう	出典根拠メモ	出典根拠メモ
	総量	総量(実延長と橋りょう面積)
	長さ別 年度別 橋りょう数	長さ別 年度別 橋りょう数
	構造別 年度別 橋りょう面積	構造別 年度別 橋りょう面積
上水道	投資的経費の内訳	投資的経費の内訳
	長寿命化計画	長寿命化計画
	橋りょう改良率	橋りょう改良率
	出典根拠メモ	出典根拠メモ
下水道	管径別 延長	管径別 延長
	管径別 年度別 延長	管径別 年度別 延長
	投資的経費の内訳	投資的経費の内訳
	耐震管	耐震管(採用年度と整備率)
人口動向	普及率	普及率
	出典根拠メモ	出典根拠メモ
	総延長	総延長
	管種別 延長	管種別 延長
	管種別 年度別 延長	管種別 年度別 延長
	管径別 延長	管径別 延長
	管径別 年度別 延長	管径別 年度別 延長
	投資的経費の内訳	投資的経費の内訳
	普及率と接続率	普及率と接続率
	出典根拠メモ	出典根拠メモ
	人口及び世帯数の推移	人口及び世帯数の推移
	将来人口動向:5階級別人口の20年推移	将来人口動向:5階級別人口の20年推移
	出典根拠メモ	出典根拠メモ

- ⑥インフラレベル（入力精度）の切替ができます。
カテゴリ毎にインフラレベル（入力精度）が異なります。

〔財政〕インフラレベルなし

データ入力 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市 管理種別 財政課 調査年度 2013年度

財政 公共施設 道路 橋のう 上水道 下水道 人口動向

歳入決算額の推移 (普通会計決算)

グラフを表示

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
1 歳入総額	1,200,000	1,000,000	1,200,000	1,000,000	1,200,000	1,000,000	1,200,000	1,000,000	1,200,000	1,000,000
2 地方税	250,000	500,000	250,000	500,000	250,000	500,000	250,000	500,000	250,000	500,000
3 地方交付税	350,000	300,000	350,000	300,000	350,000	300,000	350,000	300,000	350,000	300,000
4 その他一般財源	600,000	200,000	600,000	200,000	600,000	200,000	600,000	200,000	600,000	200,000
5 特定財源	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,500,000
6 地方債	50,000	150,000	50,000	150,000	50,000	150,000	50,000	150,000	50,000	150,000
7 国庫支出金	300,000	250,000	300,000	250,000	300,000	250,000	300,000	250,000	300,000	250,000
8 都道府県支出金	450,000	350,000	450,000	350,000	450,000	350,000	450,000	350,000	450,000	350,000
9 その他特定財源	200,000	750,000	200,000	750,000	200,000	750,000	200,000	750,000	200,000	750,000
10 繰入合計	2,200,000	2,500,000	2,200,000	2,500,000	2,200,000	2,500,000	2,200,000	2,500,000	2,200,000	2,500,000

更新 取消

〔公共施設〕インフラレベルなし

データ入力 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市 管理種別 財政課 調査年度 2014年度

財政 公共施設 道路 橋のう 上水道 下水道 人口動向

公共施設一覧

グラフを表示

	グラフ1 番号	通し 番号	建物名	所在地	施設名	所管課	会計名	大分類	中分類	配置形態
1		1	市役所庁舎	鷺沼1丁目1番...	市役所庁舎	契約課	上水道会計	上水道施設	上水道施設	併設
2			市役所庁舎		契約課	普通会計	行政系施設	庁舎等	併設	併設
3			市役所庁舎		契約課	普通会計	行政系施設	庁舎等	併設	併設
4			市役所庁舎		契約課	普通会計	行政系施設	庁舎等	併設	併設
5		2	第三分室	鷺沼2丁目1番...	第三分室	契約課	普通会計	行政系施設	庁舎等	単独
6			第三分室	鷺沼2丁目1番...	第三分室	契約課	普通会計	行政系施設	庁舎等	単独
7		4	教育委員会事...	鷺沼2丁目1番...	教育委員会事...	普通会計	行政系施設	庁舎等	単独	単独
8		5	大久保保育所	泉町3丁目2番...	大久保保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
9			大久保保育所		大久保保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
10			大久保保育所		大久保保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
11			大久保保育所		大久保保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
12			大久保保育所		大久保保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
13		6	菊田保育所	津田沼4丁目6...	菊田保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
14			菊田保育所		菊田保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
15			菊田保育所		菊田保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設
16			菊田保育所		菊田保育所	子ども保育課	普通会計	子育て支...	幼稚園・保...	併設

更新 取消 ヘルプ

〔道路〕インフラレベルあり

データ入力 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市 管理種別 財政課 調査年度 2014年度

財政 公共施設 道路 橋のう 上水道 下水道 人口動向

入力精度を指定して下さい。

総面積 総量 投資的経費の内訳 道路改良率 出典根拠メモ

総延長(実延長と道路面積)

グラフを表示

一般道路

実延長 合計 200,000 m

道路面積 道路部 150,000 m²

自転車歩行者道

実延長 合計 130,000 m

道路面積 有効幅員 140,000 m²

更新 取消

[橋りょう] インフラレベルあり

データ入力 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市
官理種別
財政課
調査年度
2014年度
メニューへ戻る
画面印刷
終了

財政
公共施設
道路
橋りょう
上水道
下水道
人口動向

入力精度を指定して下さい。

☐ 構造別年度別面積
☐ 構造別年度別橋りょう面積
☐ 投資的経費の内訳
☐ 長寿命化計画
☐ 橋りょう改良率
☐ 出典関係メモ

構造別年度別面積

☒ グラフを表示(整備量)
☐ グラフを表示(更新費用)

(単位:㎡)

年度	PC橋	PC橋	鋼橋	石橋	その他	計
～1950	20	30	40	50	60	200
1951	21	31	41	51	61	205
1952	22	32	42	52	62	210
1953	23	33	43	53	63	215
1954	24	34	44	54	64	220
1955	25	35	45	55	65	225
1956	26	36	46	56	66	230
1957	27	37	47	57	67	235
1958	28	38	48	58	68	240
1959	29	39	49	59	69	245
1960	30	40	50	60	70	250
1961	31	41	51	61	71	255
1962	32	42	52	62	72	260
1963	33	43	53	63	73	265
1964	34	44	54	64	74	270
1965	35	45	55	65	75	275
1966	36	46	56	66	76	280
1967	37	47	57	67	77	285

更新
取消

〔上水道〕 インフラレベルあり

データ入力 - 公共施設等更新費試算ソフト Ver.2.10

市町村: テスト市 | 管理種別: 財政課 | 調査年度: 2014年度 | メニューへ戻る | 画面印刷 | 終了

財政 | 公共施設 | 道路 | 橋・つり | **上水道** | 下水道 | 人口動向

入力精度を指定して下さい。

☒ 管径別年度別延長
☐ 投資的経費の内訳
☐ 耐震管
☐ 普及率
☐ 出典総額メモ

管径別年度別延長

管径別年度別延長

管径別年度別延長

グラフを表示

単位:m

年度	雑水管 300mm未満	雑水管 300～500mm未満	雑水管 500～ 1000mm未満	雑水管 1000～ 1500mm未満	雑水管 1500～ 2000mm未満	雑水管 2000mm以上	雑水管計	浄水配管 300mm未満	浄水配管 300～500mm未満	浄水配管 500～ 1000mm未満
▶ ~1950	10	20	30	40	50	60	210	70	80	90
2 1951	11	21	31	41	51	61	216	71	81	91
3 1952	12	22	32	42	52	62	222	72	82	92
4 1953	13	23	33	43	53	63	228	73	83	93
5 1954	14	24	34	44	54	64	234	74	84	94
6 1955	15	25	35	45	55	65	240	75	85	95
7 1956	16	26	36	46	56	66	246	76	86	96
8 1957	17	27	37	47	57	67	252	77	87	97
9 1958	18	28	38	48	58	68	258	78	88	98
10 1959	19	29	39	49	59	69	264	79	89	99
11 1960	20	30	40	50	60	70	270	80	90	100
12 1961	21	31	41	51	61	71	276	81	91	101
13 1962	22	32	42	52	62	72	282	82	92	102
14 1963	23	33	43	53	63	73	288	83	93	103
15 1964	24	34	44	54	64	74	294	84	94	104
16 1965	25	35	45	55	65	75	300	85	95	105

● 更新 × 取消

[下水道] インフラレベルあり

データ入力 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

※ 都市 | 管理種別 財政課 | 調査年度 2014年度 | メニューへ戻る | 画面印刷 | 終了

財政 | 公共施設 | 道路 | 橋りょう | 上水道 | 下水道 | 人口動向

入力精度を指定して下さい。

- ☒ 管径別年度別延長
- ☐ 管径別年度別延長
- ☐ 投資の経費の内訳
- ☐ 普及率と接続率
- ☐ 出典総勘メ

別延長

ヒ グラフを表示

単位:m

	管径 ~250mm	管径 251~300mm	管径 301~350mm	管径 351~400mm	管径 401~450mm	管径 451~500mm	管径 501mm以上
1 1950	310	320	330	340	350	360	
2 1961	311	321	331	341	351	361	
3 1962	312	322	332	342	352	362	
4 1963	313	323	333	343	353	363	
5 1964	314	324	334	344	354	364	
6 1965	315	325	335	345	355	365	
7 1966	316	326	336	346	356	366	
8 1967	317	327	337	347	357	367	
9 1968	318	328	338	348	358	368	
10 1969	319	329	339	349	359	369	
11 1960	320	330	340	350	360	370	
12 1961	321	331	341	351	361	371	
13 1962	322	332	342	352	362	372	
14 1963	323	333	343	353	363	373	
15 1964	324	334	344	354	364	374	
16 1965	325	335	345	355	365	375	
17 1966	326	336	346	356	366	376	

○ 更新 × 取消

[人口動向] インフラレベルなし

データ入力 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver2.10

テスト市 | 管理種別: 財政課 | 調査年度: 2014年度 | メニューへ戻る | 画面印刷 | 終了

財政 | 公共施設 | 道路 | 橋ひょう | 上水道 | 下水道 | **人口動向**

人口及び世帯数の推移 | 将来人口動向
5歳別人口の20年推移 | 出典根拠
×モ

人口及び世帯数の推移 グラフを表示

各年10月1日現在住民基本台帳(ただし国勢調査の年は調査人口) 2012年 4月 1日 時点

年度	西暦	住基・人口	住基・世帯数	国勢調査・人口	国勢調査・世帯数	児童生徒数	
1	25年	1950	20,000	10,000	25,000	250	5,000
2	26年	1951	20,010	10,010			5,010
3	27年	1952	20,020	10,020			5,020
4	28年	1953	20,030	10,030			5,030
5	29年	1954	20,040	10,040			5,040
6	30年	1955	20,050	10,050	26,000	260	5,050
7	31年	1956	20,060	10,060			5,060
8	32年	1957	20,070	10,070			5,070
9	33年	1958	20,080	10,080			5,080
10	34年	1959	20,090	10,090			5,090
11	35年	1960	20,100	10,100	27,000	270	5,100
12	36年	1961	20,110	10,110			5,110
13	37年	1962	20,120	10,120			5,120
14	38年	1963	20,130	10,130			5,130
15	39年	1964	20,140	10,140			5,140
16	40年	1965	20,150	10,150	28,000	280	5,150
17	41年	1966	20,160	10,160			5,160

更新

× 取消

6. グラフ表示

(1) メニュー画面で、「グラフ表示」をクリックします。



(2) グラフ表示画面が表示されます。



①データを入力
グラフ表示の基となるデータ入力画面に切り替わります。

②推計条件設定
グラフ表示の基となる推計条件設定画面に切り替わります。

- ③タブ切替
画面上部の「タブ」項目をクリックすることで他のカテゴリのグラフ表示画面へと切り替わります。
- ④ボタン切替
画面上部の「ボタン」項目をクリックすることで他の項目のグラフ表示画面へと切り替わります。

[グラフ画面一覧]

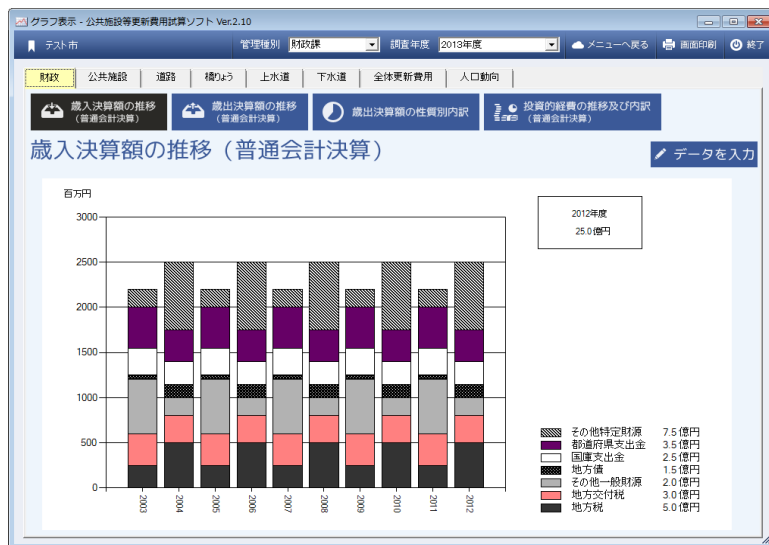
タブ名称	ボタン名称	グラフ画面
財政	歳入決算額の推移 (普通会計決算)	歳入決算額の推移(普通会計決算)
	歳出決算額の推移 (普通会計決算)	歳出決算額の推移(普通会計決算)
	歳出決算額の性質別内訳	投資的経費の内訳(普通会計決算)
	投資的経費の推移及び内訳(普通会計決算)	投資的経費の推移及び内訳(普通会計決算)
公共施設	土地面積の内訳	土地面積の内訳(公共施設)
	建物面積の内訳	建物面積の内訳(公共施設)
	年度別整備延床面積	年度別整備延床面積(公共施設) ※内訳データ出力ができます。
	耐震化の状況	耐震化の状況(公共施設)
道路	将来の更新費用の推計	将来の更新費用の推計(公共施設) ※内訳データ出力ができます。
	総面積による将来の更新費用の推計	総面積による将来の更新費用の推計(道路)
橋りょう	分類別面積による将来の更新費用の推計	分類別面積による将来の更新費用の推計(道路) ※内訳データ出力ができます。
	総面積による将来の更新費用の推計	総面積による将来の更新費用の推計(橋りょう)
橋りょう	年度別整備数	年度別整備数(橋りょう)
	構造別年度別整備面積	構造別年度別整備面積(橋りょう)
	総面積による将来の更新費用の推計	総面積による将来の更新費用の推計(橋りょう)
	構造別面積による将来の更新費用の推計	構造別面積による将来の更新費用の推計(橋りょう) ※内訳データ出力ができます。
上水道	年度別整備延長	年度別整備延長(上水道)
	管径別延長による将来の更新費用の推計	管径別延長による将来の更新費用の推計(上水道)
下水道	管径別年度別延長による将来の更新費用の推計	管径別年度別延長による将来の更新費用の推計(上水道) ※内訳データ出力ができます。
	管径別延長による将来の更新費用の推計	管径別延長による将来の更新費用の推計(下水道)
下水道	管径別年度別延長による将来の更新費用の推計	管径別年度別延長による将来の更新費用の推計(下水道)
	総延長による将来の更新費用の推計	総延長による将来の更新費用の推計(下水道)
	管種別延長による将来の更新費用の推計	管種別延長による将来の更新費用の推計(下水道)
	管種別年度別延長による将来の更新費用の推計	管種別年度別延長による将来の更新費用の推計(下水道) ※内訳データ出力ができます。
全体更新費用	管径別延長による将来の更新費用の推計	管径別延長による将来の更新費用の推計(下水道)
	管径別年度別延長による将来の更新費用の推計	管径別年度別延長による将来の更新費用の推計(下水道) ※内訳データ出力ができます。
人口動向	将来の更新費用の推計(インフラ資産)	将来の更新費用の推計(インフラ資産)
	将来の更新費用の推計(公共施設及びインフラ資産)	将来の更新費用の推計(公共施設及びインフラ資産)
人口動向	人口及び世帯数の推移	人口及び世帯数の推移
	将来人口動向	将来人口動向

※「年度別整備延床面積」および「将来の更新費用の推計」など一部のグラフについては、グラフの内訳データをExcel出力できます。

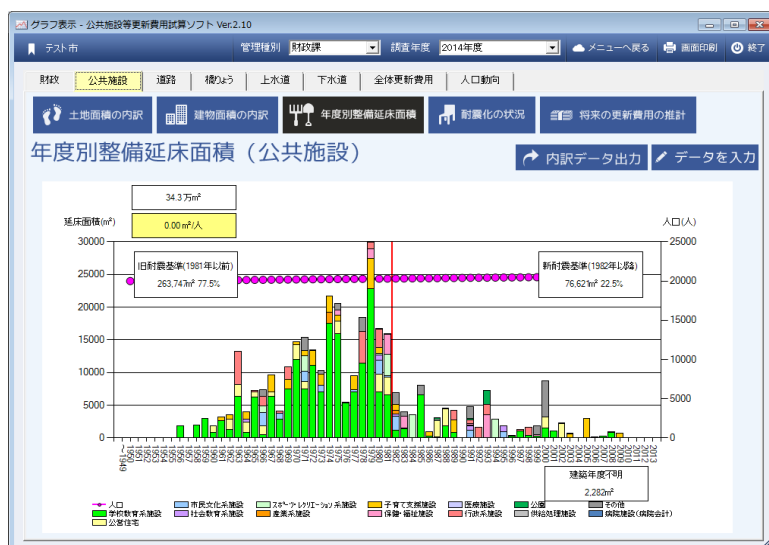


- ⑤インフラレベル(出力精度)の切替ができます。
カテゴリ毎にインフラレベル(出力精度)が異なります。

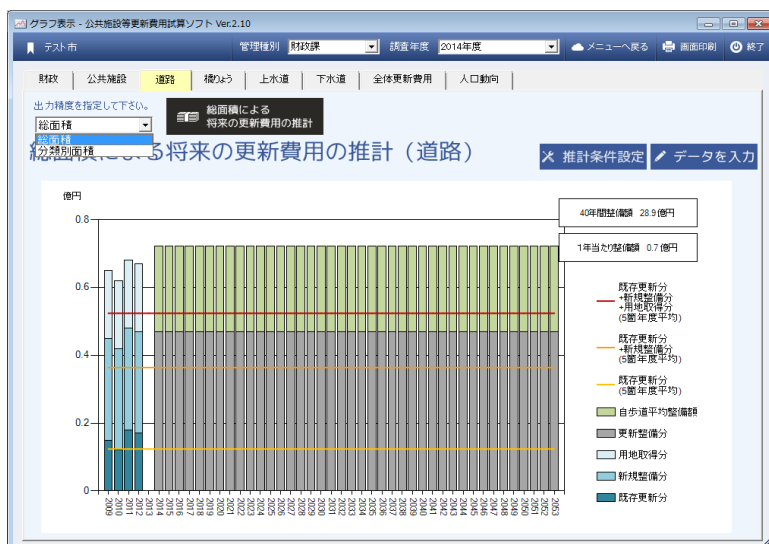
[財政] インフラレベルなし



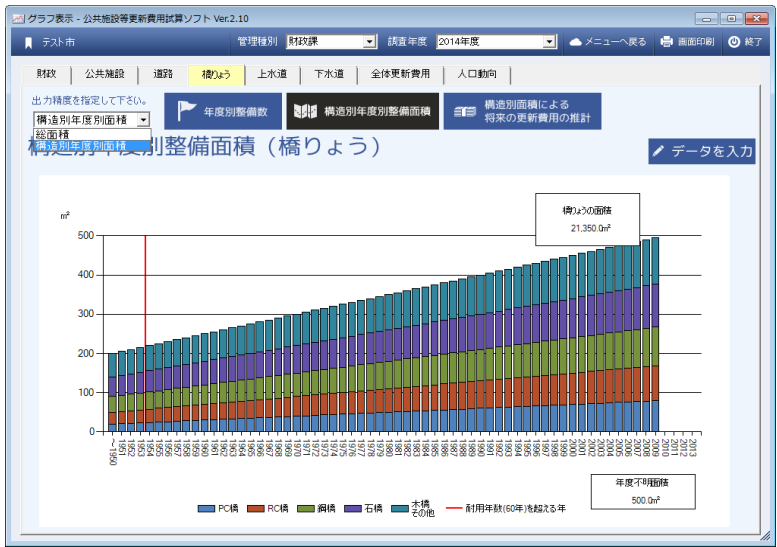
〔公共施設〕 インフラレベルなし



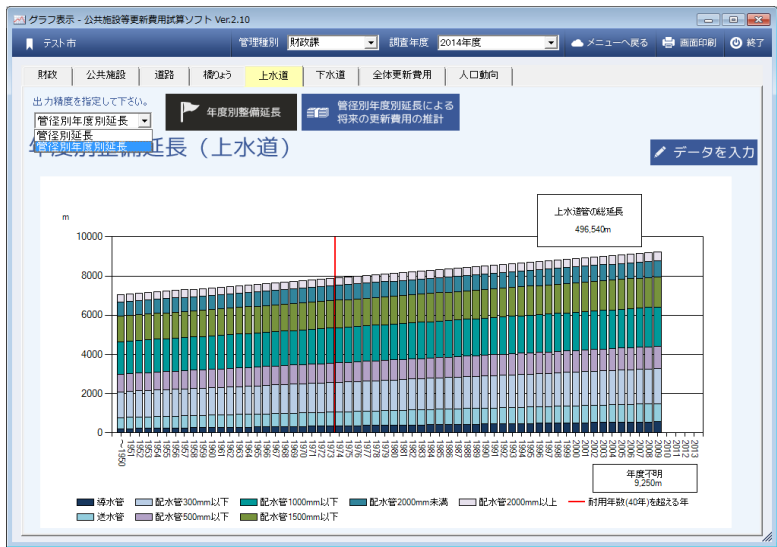
〔道路〕 インフラレベルあり



[橋りょう] インフラレベルあり



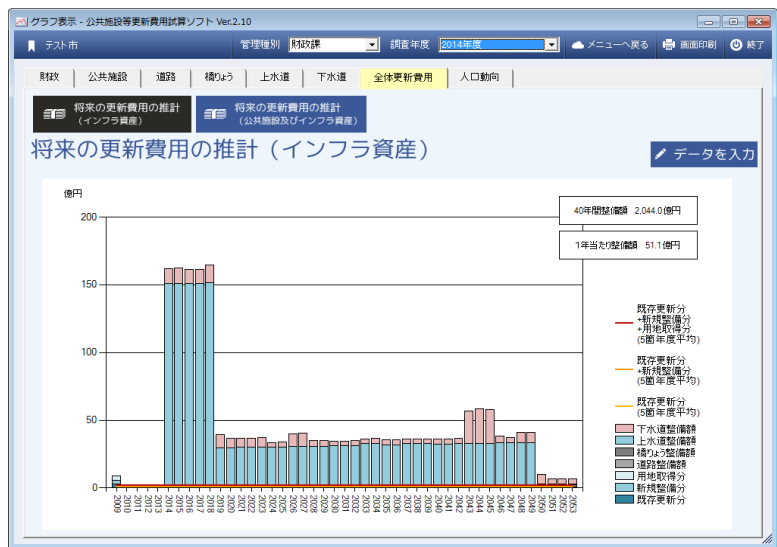
[上水道] インフラレベルあり



[下水道] インフラレベルあり



[全体更新費用] インフラレベルなし



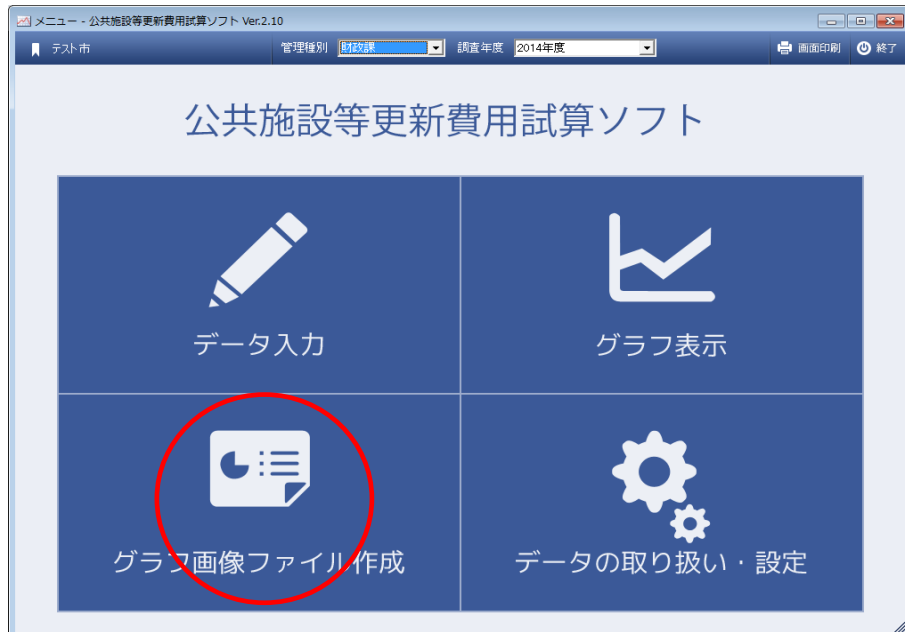
[人口動向] インフラレベルなし



7. グラフ画像ファイル作成

各グラフ表示画面からグラフ画像のコピーができますが、ここでは、全てのグラフを画像ファイルとして出力することができます。

(1) メニュー画面で、「グラフ画像ファイル作成」をクリックします。



(2) グラフ画像ファイル作成画面が表示されます。

出力する画像ファイルは、選択中の「管理種別」「調査年度」となります。



①「参照」ボタンをクリックして、グラフ画像の保存先フォルダを選択します。

②「作成」ボタンをクリックします。

8. データの取り扱い・設定

(1) メニュー画面で、「データの取り扱い・設定」をクリックします。



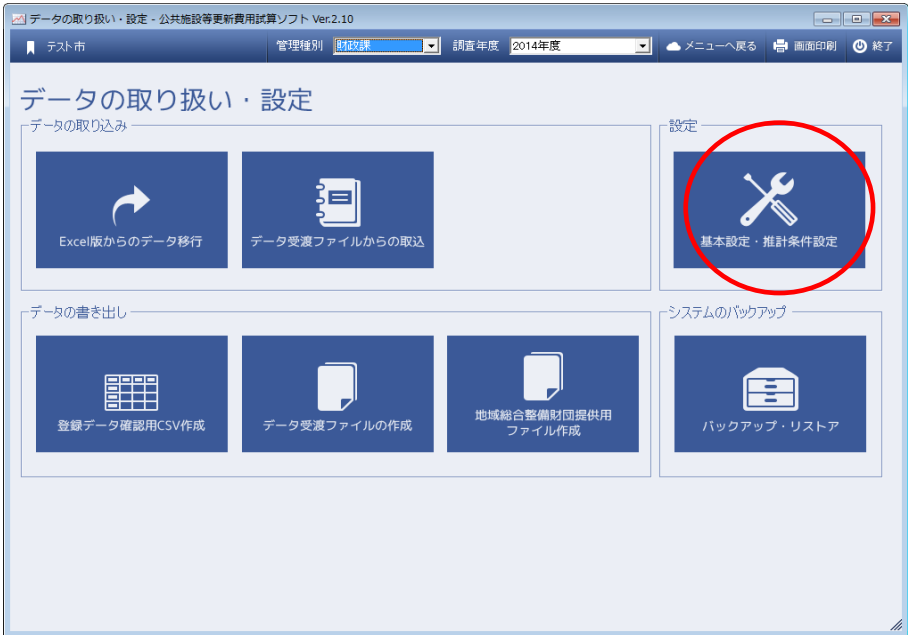
(2) データの取り扱い・設定画面が表示されます。

データの取り扱いや設定に関する操作メニューを表示します。



8-1. システムの基本設定・推計条件設定をする

(1) データの取り扱い・設定画面で、「基本設定・推計条件設定」をクリックします。



(2) 基本設定・推計条件設定画面が表示されます。



① タブ切替

画面上部の「タブ」項目をクリックすることで、他のカテゴリのデータ入力画面へと切り替わります。

「基本」タブは、システム全体に関する設定を行います。
「公共施設」「道路」「橋りょう」「上水道」「下水道」タブは、それぞれの推計条件の設定を行います。

②更新

入力した新しいデータ内容を既存のデータに上書きします。
「更新」することで新しい情報をグラフに反映することができます。

③取消

編集データを取消し、最後に「更新」を行ったデータに戻すことができます。
「取消」を行ったデータを復元することはできません。

(3) 基本設定

「基本」タブでは、次の基本設定ができます。

元号	記号	年	月	日
明治	M	1868	01	01
大正	T	1912	07	30
昭和	S	1926	12	25
平成	H	1989	01	08

①自治体名

画面左上に表示する自治体名です。

②全国地方公共団体コード

全国地方公共団体コードを設定します。

③自治体面積

自治体面積を設定します。

④管理種別

画面上部の管理種別のプルダウン項目です。

⑤所管課

公共施設一覧（入力画面）の「所管課」のプルダウン項目です。

⑥調査年度の表記

画面上部の調査年度のプルダウン項目の表記を設定します。
「和暦（西暦）」「西暦（和暦）」「和暦」「西暦」の4つから選択します。

⑦グラフの表記

棒グラフの横軸（年度）の表記を設定します。
「和暦」「西暦」の2つから選択します。

⑧将来人口動向の年齢区分

高齢者の年齢区分が「95才以上まで5才区切り」「85才以上がひとくくり」のいずれかを選択します。
将来人口動向（入力画面）の入力欄が指定に合わせた区切りになります。

⑨元号開始西暦年

西暦・和暦変換に使用します。

(4) 推計条件設定
「公共施設」「道路」「橋りょう」「上水道」「下水道」タブでは、更新年数や更新単価などの推計条件設定ができます。

[公共施設]

基本設計・推計条件設定 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市 | 管理種別 財政課 | 調査年度 2014年度 | メニューへ戻る | 画面印刷 | 終了

基本設定・推計条件設定

基本 | **公共施設** | 道路 | 橋りょう | 上水道 | 下水道

大規模改修
実施年数 30 年 | 修繕期間 2 年

建替え
更新年数 60 年 | 建替え期間 3 年

現時点で積み残している大規模改修の処理
割り当てる年数 3 年

現時点で積み残している建替え処理
割り当てる年数 5 年

上記設定は、上水道施設及び下水道施設についても適用されます。

単価表

	大規模改修	建替え
市民文化系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
社会教育系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
スポーツ・レジャー系施設	20 万円/㎡	36 万円/㎡
産業系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
学校教育系施設	17 万円/㎡	33 万円/㎡
子育て支援施設	17 万円/㎡	33 万円/㎡
保健・福祉施設	20 万円/㎡	36 万円/㎡
医療施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
行政系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
公営住宅	25 万円/㎡	40 万円/㎡

更新 | 取消

データの取り扱い・設定へ戻る

[道路]

基本設計・推計条件設定 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市 | 管理種別 財政課 | 調査年度 2014年度 | メニューへ戻る | 画面印刷 | 終了

基本設定・推計条件設定

基本 | 公共施設 | **道路** | 橋りょう | 上水道 | 下水道

入力精度を指定して下さい。
総面積
総延長
分類別面積

一般道路
更新年数 15 年 | 更新単価 4,700 円/㎡

自転車歩行者道
更新年数 15 年 | 更新単価 2,700 円/㎡

更新 | 取消

データの取り扱い・設定へ戻る

[橋りょう]

基本設計・推計条件設定 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

テスト市 | 管理種別 財政課 | 調査年度 2014年度 | メニューへ戻る | 画面印刷 | 終了

基本設定・推計条件設定

基本 | 公共施設 | 道路 | **橋りょう** | 上水道 | 下水道

入力精度を指定して下さい。
構造別年度別面積
総面積
構造別年度別面積

現時点で積み残している更新処理
更新年数 40 年 | 割り当てる年数 5 年

入力精度:構造別面積 (千円/㎡)

	更新単価
PC橋	425
RC橋	425
鋼橋	500
石橋	425
木橋その他	425

更新 | 取消

データの取り扱い・設定へ戻る

[上水道]

基本設定 - 推計条件設定 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.1.0

テスト市 管理種別 (未設定) 調査年度 2014年度 メニューへ戻る 画面印刷 終了

基本設定・推計条件設定

基本 | 公共施設 | 道路 | 橋りょう | **上水道** | 下水道

プラント大規模改修

実施年数 年 割合 %

上水道管更新

上水道管更新年数 年

プラント更新

更新年数 年 割合 %

現時点で残り残している更新処理

割り当て年数 年

≡ グラフを表示

入力精度:管径別延長 または 管径別年度延長 (千円/m)

	更新単価
導水管・300mm未満	100
"・300～500mm未満	114
"・500～1000mm未満	161
"・1000～1500mm未満	345
"・1500～2000mm未満	742
"・2000mm以上	923
送水管・300mm未満	100
"・300～500mm未満	114
"・500～1000mm未満	161
"・1000～1500mm未満	345

◎ 更新 × 取消

データの取り扱い・設定へ戻る

[下水道]

基本設計 - 推計条件設定 - 公共施設等更新費用試算ソフト Ver.2.10

▼ テスト市 管理種別 (本設定) 調査年度 2014年度 ム ニューへ戻る 画面印刷 終了

基本設定・推計条件設定

基本 | 公共施設 | 道路 | 橋りょう | 上水道 | **下水道**

入力精度を指定して下さい。

延長

 管径別延長

 管径別延長

割合 %

下水道管更新

更新年数 年

プラント更新
 更新年数 年 割合 %
 現時点で積み残している更新処理
 割り当てる年数 年

入力精度:管径別延長 または 管径別年度別延長

(千円/m)

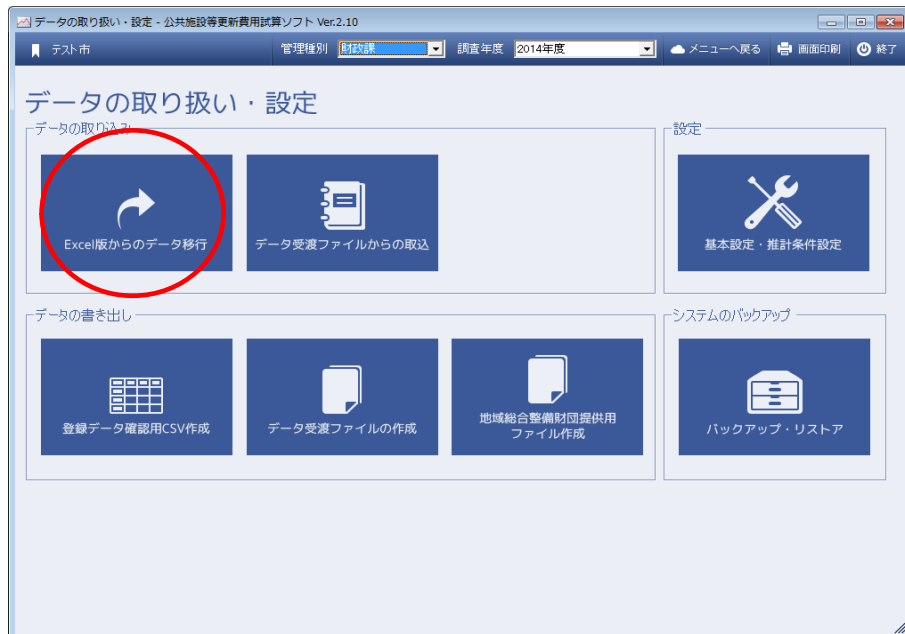
	更新単価
管径~250mm	61
管径251~500mm	116
管径501mm~1000mm	295
管径1001~2000mm	749
管径2001mm~3000mm	1,680
管径3001mm以上	2,347

データの取り扱い・設定へ戻る

8-2. Excel版からデータ移行する

Excel版「公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表」からのデータ移行を行います。

(1) データの取り扱い・設定画面で、「Excel版からのデータ移行」をクリックします。



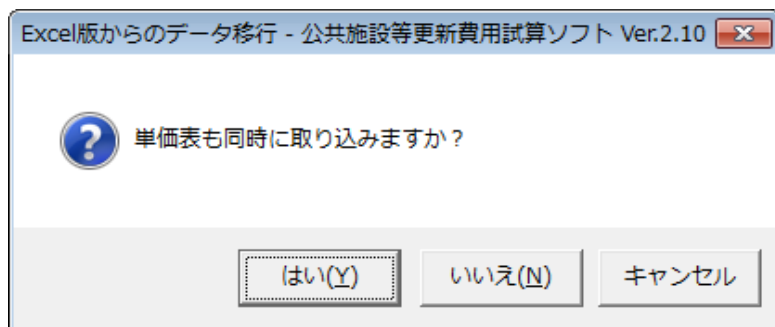
(2) Excel版からのデータ移行画面が表示されます。

データ移行先は、選択中の「管理種別」「調査年度」となります。



- ①「参照」ボタンをクリックして、データ移行するExcel版のファイルを選択します。
- ②「データ移行」ボタンをクリックします。

更新単価は、管理種別に関わらず、調査年度によって共通となりますので、Excel版の単価表を取込むと、既に同じ調査年度データが登録されている場合、Excel版の単価表で上書きされます。
そのため、次のメッセージを表示します。

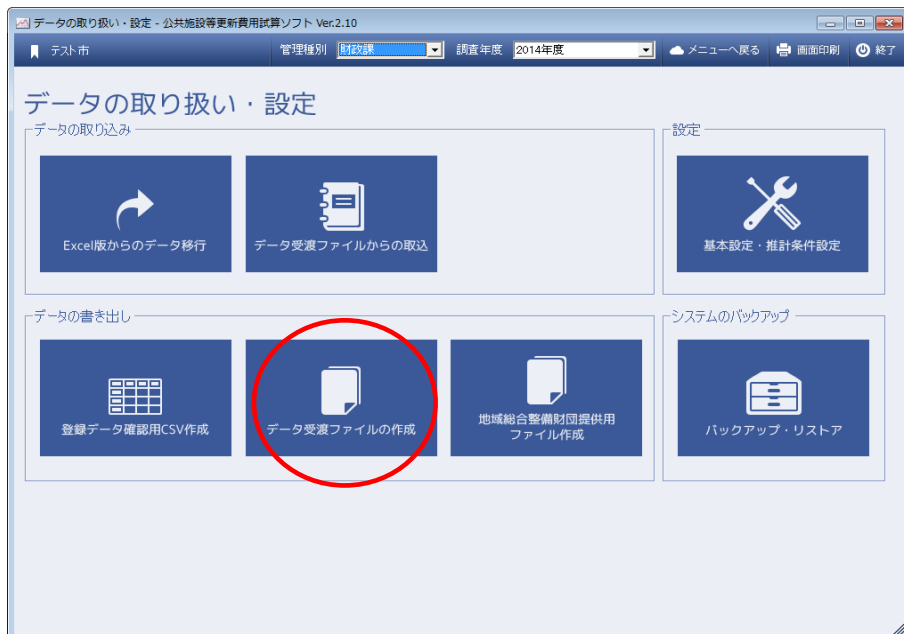


8-3. 他のパソコンで入力したデータを取込む

インストールしたパソコン内でデータを管理していますので、他のパソコンで入力したデータは、専用フォーマットの「データ受渡ファイル」を介して、取込みます。

8-3-1. データ受渡ファイルを作成する

(1) データの取り扱い・設定画面で、「データ受渡ファイルの作成」をクリックします。



(2) データ受渡ファイルの作成画面が表示されます。

作成する「データ受渡ファイル」は、選択中の「管理種別」「調査年度」となります。



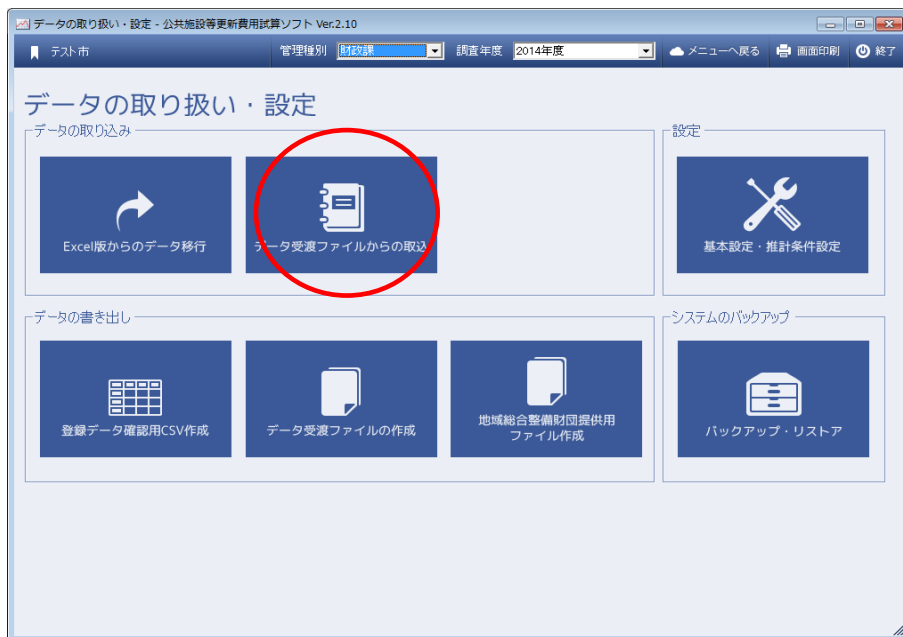
①「参照」ボタンをクリックして、作成する「データ受渡ファイル」を指定します。

②「データ受渡ファイル」として作成するデータにチェックします。

③「作成」ボタンをクリックします。

8-3-2. データ受渡ファイルから取込む

(1) データの取り扱い・設定画面で、「データ受渡ファイルからの取込」をクリックします。



(2) データ受渡ファイルからの取込画面が表示されます。

データの取込み先は、選択中の「管理種別」「調査年度」となります。



①「参照」ボタンをクリックして、取込む「データ受渡ファイル」を指定します。

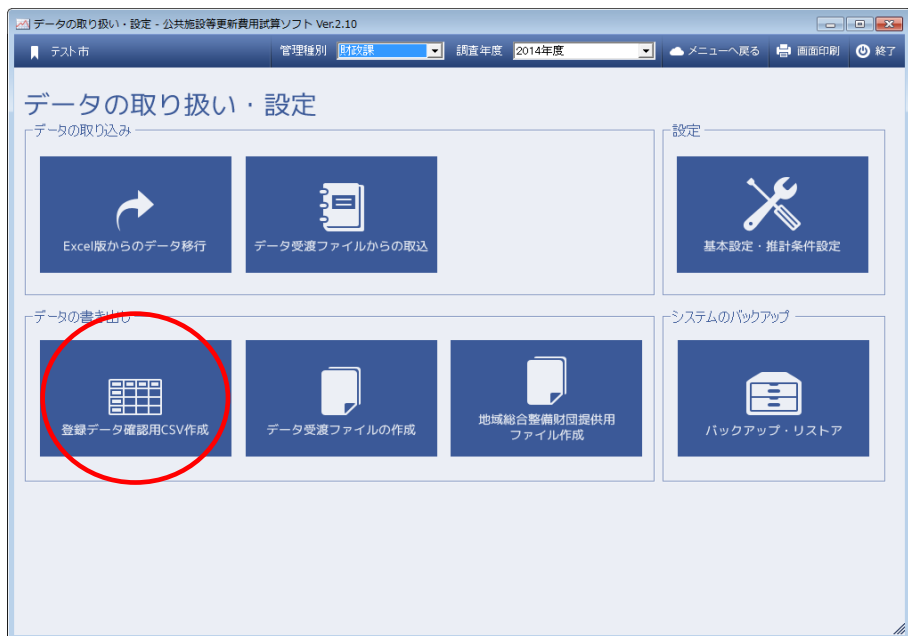
②「データ受渡ファイル」に含まれているデータのうち、取込むデータにチェックします。

③「取込」ボタンをクリックします。

8-4. 登録データをCSVファイルで出力する

登録データは、各入力画面で確認できますが、ここでは、全ての入力データをCSVファイルとして出力することができます。
ExcelなどでCSVファイルを開くことにより、登録データを確認することができます。

(1) データの取り扱い・設定画面で、「登録データ確認用CSV作成」をクリックします。



(2) 登録データ確認用CSV作成画面が表示されます。

出力するCSVファイルは、選択中の「管理種別」「調査年度」となります。



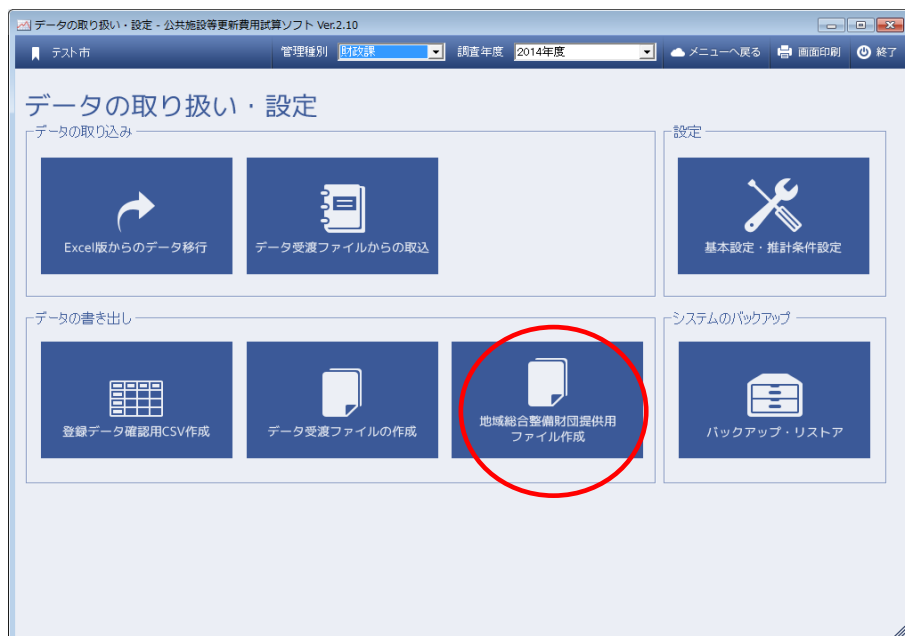
① 「参照」ボタンをクリックして、CSVファイルの保存先フォルダを選択します。

② 「作成」ボタンをクリックします。

8-5. 地域総合整備財団提供用ファイルを作成する

地域総合整備財団提供用ファイルを作成します。

- (1)データの取り扱い・設定画面で、「地域総合整備財団提供用ファイル作成」をクリックします。



- (2) 地域総合整備財団提供用ファイル作成画面が表示されます。

作成する「地域総合整備財団提供用ファイル」は、選択中の「管理種別」「調査年度」となります。



- ①「参照」ボタンをクリックして、作成先フォルダを選択します。
- ②「地域総合整備財団提供用ファイル」として作成するデータにチェックします。
- ③「作成」ボタンをクリックします。

(3) 地域総合整備財団に送付します。

指定したフォルダに encファイルと「mail.html」を作成しています。

「mail.html」を開くと、ご利用のパソコンで使用しているメールソフトが起動します。

メールソフトにはメール送信先が自動で設定されていますので、encファイルを添付して送信してください。

メールソフトが起動しない場合は、任意のメールソフトを起動して、画面に表示しているメールアドレスに作成した encファイルを添付送信してください。

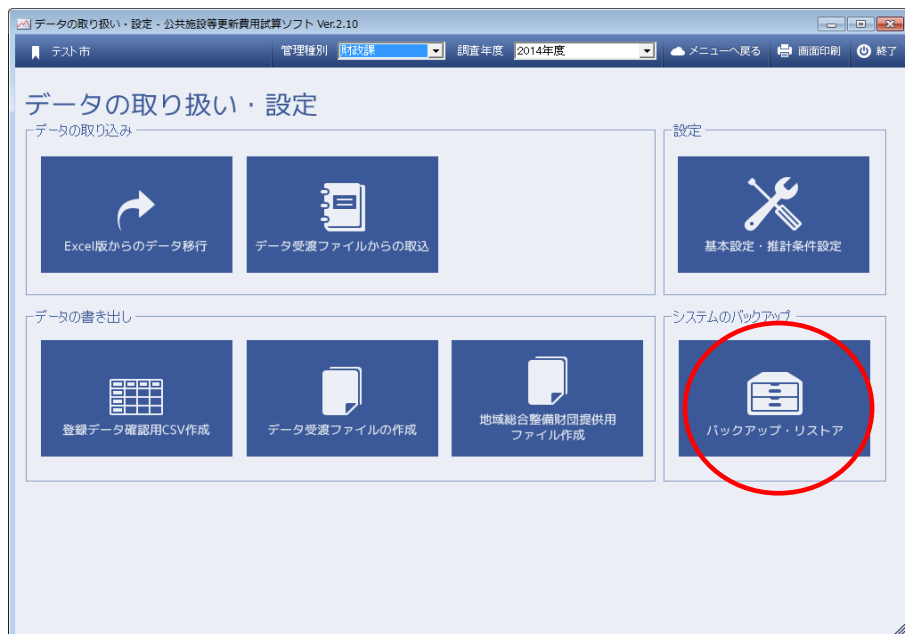
※encファイルのファイル名は、絶対に変更しないでください。

8-6. バックアップと復元

全ての「管理種別」「調査年度」のデータを、バックアップします。
また、いつでも、バックアップデータから復元（リストア）することができます。

8-6-1. バックアップ

(1) データの取り扱い・設定画面で、「バックアップ・リストア」をクリックします。



(2) バックアップ・リストア画面が表示されます。

バックアップ対象は、全ての「管理種別」「調査年度」のデータとなります。

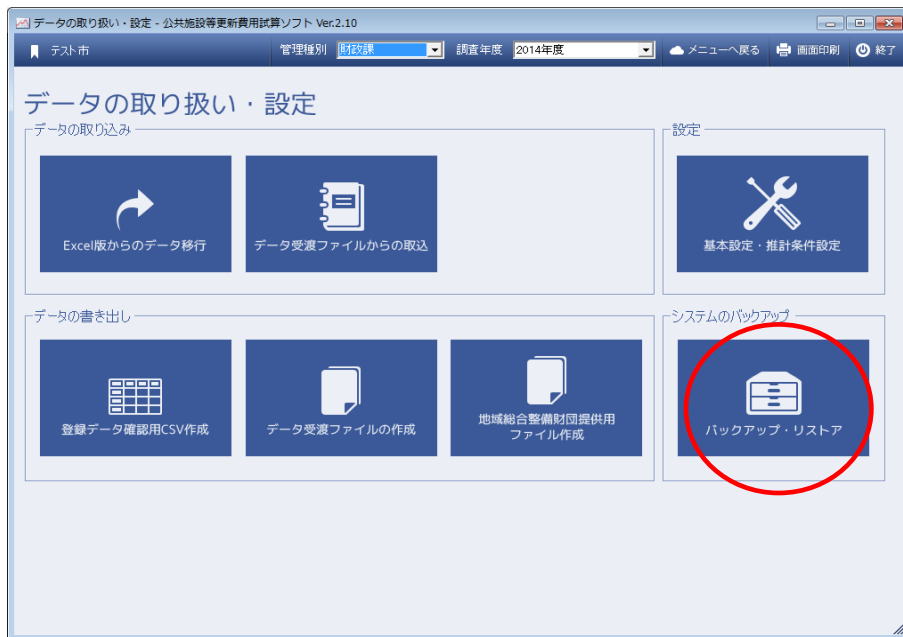


①「参照」ボタンをクリックして、バックアップの保存先フォルダを選択します。

②「実行」ボタンをクリックします。

8-6-2. 復元（リストア）

(1) データの取り扱い・設定画面で、「バックアップ・リストア」をクリックします。



(2) バックアップ・リストア画面が表示されます。

復元対象は、全ての「管理種別」「調査年度」のデータとなります。



①「参照」ボタンをクリックして、復元したいバックアップの保存先フォルダを選択します。

②「実行」ボタンをクリックします。